

## 6年生 給食の時間に「栄養指導」

2月7日(水)の給食時間、宜野座村給食センターの栄養士 宮城葵先生を講師に、「栄養指導」を実施しました。「栄養指導」は、食事の大切さ、栄養のバランス、食事のマナー等学年の発達段階に応じて、お話をしています。今回は、6年生を対象に「食事のマナー」と題して、食事のマナーは、一緒に食事をする人同士が、お互いに気持ちよく食事を囲むことができるようにすることと、食事や食材を作ってくれた人に感謝の気持ちを表す「感謝のふるまい」なのだということ、お話がありました。

食事のマナーを見直してみようと、①口の中に食べ物が入ったまま、おしゃべりをしていませんか?②お茶碗を持たずに口を食器に近づけて食べていませんか?③正しいおはしの持ち方ができていますか?④食事中に携帯電話やゲーム等、他のことをしていませんか?⑤食事中に自分勝手に立ち歩いていませんか?の五つのことについて、お話していただきました。

そして、日本独特の「いただきます」「ごちそうさま」の食事のあいさつがあります。食材となる植物や動物にも命があります。「いただきます」は「あなたの命を私の命にさせていただきます。」という感謝の気持ちが込められています。そして、料理を作ってくれた方、野菜を育ててくれた方、魚を獲ってくれた方など、食べ物が口へ届くまで関わったすべての方々への感謝の意味も込められています。

「ごちそうさま」を漢字で書くと「御馳走様」となります。「馳走」という字は「走りまわる」「奔走する」という意味です。昔は今のよう食材がお店で簡単に手に入らず、揃えることはとても大変なことでした。そのため、お客様に食事を出すために馬を走らせたり、自ら狩りをしたり、走りまわって準備したそうです。その様子から「馳走」という言葉に「もてなし」の意味が含まれるようになり、さらに丁寧語の「御馳走」という、贅沢で豪華な料理をさすようになりました。そして、そこまでして食事を用意してくれた方への感謝の気持ちを込めて「ごちそうさま」とあいさつするようになったということです。

結びに、「食事のマナーと共にあいさつに込められた『感謝』の気持ちを大切に、食事をしていきたいですね。」とお話していました。

そのあと、正しいおはしの持ち方を大型模型で示し、食事をしている子ども達の間をまわって、丁寧に正しいおはしの持ち方まで指導していただきました。葵先生、「栄養指導」ありがとうございました。



写真6 栄養士のあいさつ



写真7 栄養指導の様



写真8 正しいおはしの持ち方を指導中

## 3年「まちの行事について調べよう」で、大城区長さんから話を聞く

3年生は2月8日(木)の2校時の時間に、松田区公民館を訪れ、「松田区の伝統行事について」の学びを深めるために松田区長の大城 学 氏から、お話を伺いました。

松田区で2年に一度行われている大きな行事「八月十五夜あしび」について、多くの質問に答えられました。「八月十五夜あしび」のバンク(舞台)の骨組みなどの準備は安全等に配慮して、今は業者に願っているそうです。でも、飾り付けなどの準備は青年会が中心になって行い、踊りや組踊も青年会が演じのが、松田区の伝統だそうです。

踊りなども昔からある形を大切にしており、形をなるべく崩さぬように、伝統として守り引き継いでいるそうです。松田区民や各団体(青年会や婦人会等)が総出で行う行事で、演目もバラエティーにとんでいて、県外や海外にも誇れる行事だということでした。

子ども達は、これから伺ったお話の内容を「松田区伝統行事について」のまとめでいきます。大城 学 区長さん、多くの質問に丁寧に答えていただき、本当にありがとうございました。



写真1 応接室でお話を聞く3年生



写真2 質問をする3年生



写真3 大城区長さんと一緒に

### 子ども達の感想(お礼の文より)

- 今日は、「八月十五夜あしび」のことをわかりやすく説明していただき、ありがとうございました。私も高校を卒業したら、十五夜あしびの演目をやってみたいです。(3年 まきしるか)
- 今日は、「八月十五夜あしび」について教えていただき、ありがとうございました。質問して、ししまいが3代目だということがわかりました。ほくは、青年会に入ったら、ししまいをしたいです。(3年 たまなは だん)
- 今日は、ありがとうございました。ほくが、今日の話聞いてわかったことは、「八月十五夜あしび」が200年も続いていることと、おどりが20種類以上あるということです。ほくも大きくなったら、おどりなどをやってみたいです。(3年 いしかわ ゆうが)